

牧師所感： 日本国の首相 — 韓国の大統領 —

私は韓国人で、日本国に音楽の修業の為に渡日した音楽徒であった。だがクリスチャンでないノンクリスチャンの方達が通常の対話として気軽に使う、運命なのか。

音楽徒からキリスト教の神学徒に衣替えとなり、今は牧師として働いている。

さて、日本で宣教しているので当然日本人が福音宣教の相手である。然れば日本人々を愛している。ところで日本人民衆のみでなく、支配者諸賢も愛し、敬っている。

政治家の中の今日の総理大臣、石破 茂 氏を心から尊敬している。

その理由は、日本の総理大臣閣下でいらっしゃるから尊敬するのは勿論だが、氏はクリスチャンだから余計身近に感じる。国会で総理大臣選挙の時、当選出来るようにと、切に神に祈った経緯がある。

さて、総理大臣として、アメリカ御訪問の際、トランプ大統領との会見が成功するようにと祈った。然るに会見は憂慮して見守った出来事としてではなく、友好的会見であった事を確認した。特に政治面と問題の経済面で友好国としてのメンツは保たれた。外国人の筆者が、日本の外交に対して心を悩ませるのはなぜか？日本を愛する為であろうか？自問する。然るに日本を愛すると心が語る。

さて、筆者の祖国、愛する韓国の安泰の為に心して祈っている。尹 錫悦 大統領閣下が一日も早く釈放されて、職務に戻るようにと切に心を痛めて祈る。決して大統領閣下に私心はないと信じている。

おわりに、主なる全能の神よ、尹 大統領を助けて下さい！！ アーメン。